

出演者

				
MC アイクル (♀ OSAKA DJ) http://fussaka.net/35/program/dj/	渡瀬淳 (♀ OSAKA DJ)	コグウェイ山田耕平 http://www.cog-way.com/sago003.html	山崎美純	ライブ: 秋林 http://akiyama1.com/wair.html
				
お笑いライブ: DA-DA (松竹芸能) http://www.shochikugensho.co.jp/talents/00/	岡: オジンオズボーン (松竹芸能)	岡: 代達みつくに (松竹芸能)	岡: ビーマンズスタンダード (松竹芸能)	
LOVE JURU http://www.npotoybox.jp/lovejuru/top.html				
		ライブ: おかん http://sound.jp/okan/		

9

エイズ予防週間イベント Living Together～ちょっとした愛からはじまる事～の様子

			
エフエム大阪DJ 渡瀬淳 (左)、アイクル (右) によるMC	おかん	秋林	あい発信プロジェクト2008の発表
			
DA-DA (松竹芸能)	オジンオズボーン (松竹芸能)	代達みつくに (松竹芸能)	ビーマンズスタンダード (松竹芸能)
			
GMAコーナー	LOVE JURUによるダンス	コグウェイ山田耕平	

10

Q&Aコーナーで使用したパネル

Q 日本のHIV感染者数の状況はどうなっている？

①減少傾向
②横ばい状態
③増加傾向

Q 次のうち、HIVウィルスが感染するのは？

①お風呂に入る
②キスをする
③蚊にさされる

Q HIV感染者の「治療費」は生運でいくら？

①100万円
②1,000万円
③1億円

Q 心配だから…1か月に1回HIV検査に行った方がいい？

YES or NO

11

街頭キャンペーン／11月24日実施

【概要】 大阪の中心地であるミナミエリアとキタエリアにて配布活動を実施。

【日時】 平成20年11月24日（月・祝） 13時～17時

【場所】 ミナミエリア：高島屋前 キタエリア：阪急メンズ館前

【主催】 姉エイズ予防財団

【制作協力】 株式会社エフエム大阪／アムムラプレス



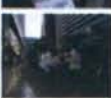

【協力】 wAids2008実行委員会／関西大学 あい発信プロジェクト2008

【配布スタッフ】 アムムラプレススタッフ／エフエム大阪スタッフ／wAids2008実行委員会、
関西大学 あい発信プロジェクト2008、立命館大学学生

【配布物】 グラマラスバタフライ・啓発小冊子（ジェクス株式会社協賛）
エイズ予防財団による啓発ブック2種
愛です！FM OSAKAイベントフライヤー
RED RIBBON FESTA 2008告知フライヤー
あい発信プロジェクトシンポジウム告知フライヤー

【対象】 若年層を中心とした通行人

【配布数】 約1,000部

12

街頭キャンペーン/11月29日実施 —学生などユース団体の活動をバックアップ—

- 【タイトル】 愛です！FM OSAKA 街頭キャンペーン
- 【概要】 関西で活動するユースと協力し大阪アメリカ村にて街頭キャンペーンを実施。大阪の若年層の集まるエリアである三角公園にメッセージボードの展示や、アメリカ村を練り歩き啓発する「レッドウォーク」など、ユースによるユースの為の啓発活動を展開
- 【日時】 平成20年11月29日（土） 13時～17時 【場所】 アメリカ村・三角公園
- 【主催】 財エイズ予防財団 【制作協力】 株式会社エフエム大阪/アムラプレス
- 【協力】 wAids2008実行委員会
- 【参加スタッフ】 wAids2008実行委員会及びSHIP、立命館大学学生らによるボランティアスタッフ、エフエム大阪スタッフ
- 【配布物】 エイズ予防財団による啓発ブック2種
RED RIBBON FESTA 2008告知フライヤー
- 【対象】 アメリカ村の若年層を中心とした通行人
- 【詳細】
- 三角公園でのメッセージボード展開。アメリカ村の通りすがりの若年層にテーマ（「レッドリボン。あなたはどうかける？」）のそったメッセージを書いてもらい、三角公園に設置の大型パネルに展示。
 - アメリカ村Red Walk：大学生やボランティアスタッフなど約20人の若者でアメリカ村中を歩き、HIV/エイズ啓発を伝える。

13

街頭キャンペーン（11月29日実施）の様子



参加した学生やボランティアスタッフ



通行人のメッセージで
パネルに



案内看板



のぼり



アメリカを練り歩くレッドウォークを展開



若年層の集まるスポット、
アメリカ村三角公園



ブースでメッセージを書き
込むアメリカ村の若者たち

通行人への質問カード



14

ミニトーク&ライブ in BIG STEP

【タイトル】 JEX presents 世界エイズデー ミニトーク&ライブ

【概要】 若年層の街、アメリカ村の商業施設「BIG STEP」にて啓発ミニライブを開催。

【日時】 平成20年11月30日(日) 1st stage: 13時～ 2nd stage: 15時～

【場所】 BIG STEP B1大階段スペース

【主催】 株式会社エフエム大阪

【協賛】 ジェクス株式会社

【協力】 BIG STEP


【司会】 庄司悟 (FM OSAKA DJ)

【出演】 O SOUL 7 (1st stageのみ) / Missing Link / RSP


【対象】 アメリカ村若年層

【観客】 約500名 (屋外イベントのため入場無料)


【配布物】 愛です! FM OSAKA世界エイズデーブック/グラマラスバタフライ




MC 庄司悟 (FM
OSAKA DJ)



RSP




Missing Link




O SOUL 7

15


ミニトーク&ライブ in BIG STEPの様子




募金ブースの様子




エフエム大阪DJ 庄司悟によるナビゲート




賛同アーティストによるラ
イブ/RSP




Missing Link



O SOUL 7





16

特別番組/Shoo Power Session Vol. 2 ～手をつなごう～

- 【タイトル】 Shoo Power Session Vol. 2 ～手をつなごう～
 【概要】 HIV/AIDS啓発特別番組をオンエア。キャンペーンテーマでもある「手をつなごう」をサブタイトルに、様々な方に登場頂き、啓発を行う。
 【日時】 平成20年11月30日（日） 19時～20時
 【司会】 山本シュウノ大塚由美（FM OSAKA DJ）
 【出演】 安田大サーカス/国立大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター長 白飯琢磨氏
 /HIVと人権・情報センター 川添轟之氏/SHIP代表 面谷さとみ氏/qaon 郭晃彰氏
 厚生労働省 血液対策課、けんげつちゃん※献血から報告されるHIV陽性の状況と若年層の献血の啓発を行う

FM OSAKA 家でFM OSAKA
 11月30日
 19:00-20:00
 Shoo Power Session Vol.2
 ～手をつなごう～



17

チャリティCDと展示会

チャリティCDの販売

- 【概要】 キャンペーン賛同アーティストMetisによるキャンペーン・チャリティ・ソング「手をつなごう」をリリース。売り上げの一部を大阪のHIV/AIDS啓発、支援、検査相談機関に寄付。



今回、Metisがキャンペーンのために採
 いたイラストをジャケットに使用

- 【タイトル】 愛です！～HIV/AIDSを考えよう！～ presents Metis Café Exhibition
 【概要】 MetisによるHIV/AIDS啓発イラスト展をアメリカ村のCAFEにて開催。
 【期間】 平成20年11月22日（土）～平成20年12月1日（月）
 【場所】 CAFE RODEO



18

アプリケーション/各ポスター及びフライヤー

1. メインビジュアルポスター



2. イベントポスター



3. エイズ予防週間イベントポスター



4. イベントフライヤー



5. エイズ予防週間イベントフライヤー



※アメリカ村の店舗など約300店に配布

19

広報誌 AMEMURA PRESS × FM OSAKA 世界エイズデーブック

【概要】 期間中、大阪ミナミのフリーペーパー「アムムラプレス」と連動し、広報誌を発行。大阪アメリカ村を中心としたショップ、大阪府下の各保健所やイベントにて配布。

【タイトル】 AMEMURA PRESS × FM OSAKA 世界エイズデーブック

【仕様】 A5サイズ×20ページ中とじ 30,000部

【配布】 詳細後述



大阪府下のHIV抗体検査場情報や、賛同アーティスト、DJらによるメッセージ、イベント情報などを掲載

20

広報誌 AMEMIRA PRESS × FM OSAKA 世界エイズデーブック 配布状況

【配布場所／部数】※300以上のミナミのショップで配布

大阪府	京都府	兵庫県	奈良県	和歌山県	滋賀県	岐阜県	愛知県	静岡県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	新潟県	秋田県	岩手県	宮城県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	愛知県	静岡県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	新潟県	秋田県	岩手県	宮城県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
大阪府	京都府	兵庫県	奈良県	和歌山県	滋賀県	岐阜県	愛知県	静岡県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	新潟県	秋田県	岩手県	宮城県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	愛知県	静岡県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	新潟県	秋田県	岩手県	宮城県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県



各店舗での設置の様子

街頭ビジョン／CM

【概 要】 大阪アメリカ村三角公園前の大型ビジョンにてキャンペーンリーダーである山本シュウや、賛同アーティストMetisからの啓発メッセージを放映。

【放映内容】
・11月1日～30日（30回／一日）放映

	1	<p>スクリーン1 「エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。『エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。』というメッセージを伝える。</p>	4	<p>スクリーン4 「エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。『エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。』というメッセージを伝える。</p>
	2	<p>スクリーン2 「エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。『エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。』というメッセージを伝える。</p>	3	<p>スクリーン3 「エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。『エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。』というメッセージを伝える。</p>
	3	<p>コメント 「エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。『エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。』というメッセージを伝える。</p>	2	<p>コメント 「エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。『エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。』というメッセージを伝える。</p>
	4	<p>コメント 「エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。『エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。』というメッセージを伝える。</p>	1	<p>コメント 「エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。『エイズは怖いけど、予防すれば大丈夫。』というメッセージを伝える。</p>



リリース (1/2)	
<p>報道関係各位</p> <p>HIV/AIDS啓発キャンペーン 「愛です！FM OSAKA～HIV/AIDSを考えよう～」 啓発エイズデーキャンペーン実施に関して</p> <p>詳 啓</p> <p>昨今、メディアなどでもとりあげられた大阪のHIV感染の状況は、本年も過去最多の感染者が報告されたばかりか、基盤から報告された陽性者数が全国第一位と緊急な措置が必要な都市であります。</p> <p>当社は、このような状況下で、早急な啓発とそこに取り組む団体などの活性化が必要と考え、本年8月より厚生労働省の後援事業「愛です！FM OSAKA～HIV/AIDSを考えよう～」キャンペーンをスタートさせました。</p> <p>この際、リリースさせて頂きましたのは、12月1日の啓発エイズデーに向け、告知、イベントなど様々なコンテンツを盛り、より多くの方に大阪でのHIV/AIDS啓発メッセージ、情報をお伝えしたく考えております。ご検討下さいませ。</p> <p>敬 具 平成20年11月28日 株式会社エフエム大阪 問い合わせ/小野田敏之 09011438000 onoda@em.or.jp</p> <p>(啓発エイズデーキャンペーン) イベント1/レドドリボンキャンペーンなど日本全国でHIV/AIDS啓発を 行うリーダー。山本シュウを中心に賛同者がトーク&ライブを開催 タイトル:「愛です！FM OSAKA～HIV/AIDSを考えよう～」啓発エイズデー トーク&ライブ 日 時:平成20年11月28日(金) 19:00*21:30 集 客:600名(招待) 会 場:なんじDutch 司 会:山本シュウ、大塚由美 (fm Osaka DJ) 出 演:Metison the BAND、CAFE THE trench town、MELGARY、PENGIN、空 田大サーカス(OHRO・クロちゃん)、白飯塚麻弥(国立大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター長)、wds2008実行委員会、早稲田大学・ジエ クス株式会社、大塚年弘氏・HIVと人権・情報センター 川島昌之氏</p> <p>実施内容: 1. 山本シュウ司会による賛同者によるトーク&ライブ 2. 賛同アーティストのライブ 3. 厚生労働大臣、橋下大阪府知事よりのメッセージ</p> <p>1</p>	<p>4. イベントを山本シュウ番組とリアルタイムでつなぎ、大阪の方に啓発広報 5. 会場での基金活動 (※基金活動は後述) 6. イコールパートナープロジェクト(「+」(プラス)「-」(マイナス)「=」 (イコール)の価値を下記を参照)</p> <p>イベント2/大阪府下エイズ予防週間イベントを実施 タイトル:エイズ予防週間イベントLiving Together～ちよっとの愛からはじま る事～ 日 時:平成20年11月28日(金) 16:00～18:00 集 客:参加無料 会 場:海軍ハーバレーズ プラザ1 http://www.usaka-udok.or.jp/iversilace/ 主 催:エイズ予防週間実行委員会 (大阪府、大阪市、堺市、高槻市、東大 阪市) 司 会:アイクル、遠藤洋 (fm Osaka DJ) 出 演:秋保・コグウェイ 山田純平、山崎ミオ、松竹五郎、若手お笑いラ イブ(DA-DI、オジゴズボーン、代走みつくに)、ビームズスタンダード、 LOVE 3&X</p> <p>実施内容: 1. アイクル、遠藤洋による司会を中心にお笑い、ライブなどをとにHIV /AIDS啓発を任じます。</p> <p>イベント3/若年層の集、アメリカ村にビッグステップで啓発イベント タイトル:J&X presents 啓発エイズデー ニートーク&ライブ 日 時:平成20年11月30日(日) 13:00～15:00～ 2ステージ 集 客:参加無料 会 場:ビッグステップ 即大階段 http://www.big-step.co.jp 司 会:庄司信 (fm Osaka DJ) 出 演:RSP、Missing Link、050X.7</p> <p>特別番組/レドドリボンキャンペーンなど日本全国でHIV/AIDS啓発を行 うリーダー。山本シュウを中心に賛同者がトーク&ライブを開催 タイトル:Shou Power Session vol.2 日 時:平成20年11月30日(日) 18:00*20:00 司 会:山本シュウ、大塚由美 (fm Osaka DJ) 出 演:空田大サーカス(OHRO・クロちゃん)、白飯塚麻弥(国立大阪医療セン ター HIV/AIDS先端医療開発センター長)、wds2008実行委員会、早稲田大学・ HIVと人権・情報センター 川島昌之氏、厚生労働省 血液対策課 けんけつ ちゃん</p> <p>実施内容: 山本シュウ司会による賛同者によるクロストーク番組を放送。</p> <p>2</p>

リリース (2/2)

チャリティーのアーティスト「Mika」がHIV/AIDS啓蒙チャリティーソングをリリース
 愛です！FM OSAKAキャンペーンソングとして、『手をつなごう』をリリースし、
 売上の一部を寄付して参ります。

学生やボランティア団体の啓蒙活動をサポートして参ります。
 街頭キャンペーン/園内の学生によるHIV/AIDS啓蒙キャンペーンをア
 リカ村三典公園で開催

日 時：平成20年11月29日（土） 13:00-

会 場：アメリカ村 三典公園

実施内容

学生が集まっての啓蒙を行うMikaが大塚の若年層の集約ポイント三典公園にて
 若年層による若年層の為の啓蒙キャンペーンを開催。（学生が通りの若者にH
 IV/AIDS啓蒙の大切さを伝える）
 学生たちが新しいユニフォームを身にまとい、アメリカ村中でチラシなどを配布、

他にも学生のイベントなどを広報、協力すると共に意見の提供を積極的に行い、
 大塚のHIV/AIDS啓蒙を活性化。

ミナミ（部）と一緒になったの基金活動展開

基金キャンペーン/若年層の啓蒙アメリカ村を中心としたミナミ エリア店舗の協
 力を得て基金活動を展開

実施内容

大塚のHIV/AIDSにおける検査相談や支援活動に同じ、基金活動を行うこ
 とを目的に、アメリカ村を中心としたミナミの店舗のオーナー、スタッフに健
 康講座、各店舗に基金箱を設置頂き、若年層を中心としたお客様に店からの啓
 蒙活動を、本キャンペーンがリードして参ります。

今後、ミナミの店舗と連携した様々な基金活動を実施して参ります。

3

（啓 蒙）

年ごとに増加するHIV/AIDS啓蒙啓蒙者、また罹患から報告されたHIV感
 染者数が日本ワースト1という現実など、ここ、大塚におけるHIV/AIDS
 啓蒙の重要性であることと考え、当社はこれまで様々な取り組みを行って参
 りました。

（これまでの取り組み）

日本全国でHIV/AIDS啓蒙を行い、当社でも「ボランティアをつつめる
 山本シユウのプラチナスター」の広報協力や大塚会場
 での制作協力、HIV/AIDS啓蒙財団 主催の啓蒙イベントを大塚の若年層が主
 なる。アメリカ村の三典公園にて実施など、若年層を中心とする啓蒙を行っ
 て参りました。

（HIV/AIDS啓蒙キャンペーン）

これまでの展開とあわせ、大塚府の啓蒙協力が行われる検査相談・支援・啓蒙
 センター「dot Cast なんば」の立ち上げより、その広報として取り組み、
 様々な課題に直面する事で、これまで以上に多くの方へのHIV/AIDS啓蒙
 が必要であると考え、「愛です！FM OSAKA-HIV/AIDSを考えよう」と
 して若年層向けの年間換装を頂き、キャンペーン展開する事となりました。

（キャンペーンコンセプト）

HIV/AIDS予防啓蒙と偏見のない社会の構築をコンセプトに、様々なリス
 ナー層への啓蒙啓蒙の普及やこれに取り組む行動、呼び、若者（学生などの取り
 組み）などを広報して参ります。

（世界エイズデー）

世界の高い世界エイズデー付近には様々なコンテンツを頂き、
 啓蒙活動に取り組むイベント、団体などをサポートする事で、大塚のHIV/AIDS
 啓蒙を活性化し、これまで未曾有の規模になった大塚にHIV/AIDS啓蒙
 と正しい知識、啓蒙者の支援体制を促せる事に取り組んで参ります。

付け加えますと、大塚の検査相談、支援、啓蒙体制として「dot Cast なん
 ば」の定例は必須事項であると考え、足並みを揃えた啓蒙に取り組んで参りた
 く考えます。

4

- ・ 読売新聞 H20年12月29日（月） 掲載
- ・ 産経新聞 H20年11月29日（金） 掲載
- ・ ABC NEWS ゆう H20年12月16日（火） 放送 25

エイズ学会でのブース展開

【概 要】 11月26日～28日に開催された第22回日本エイズ学会にて「愛です！FM OSAKA」のブースを設置。

【期 間】 H20年11月26日（水）～28日（金）

【場 所】 第22回日本エイズ学会学術集会・総会 大阪国際交流センターにて

【配布物】 愛です！FM OSAKA-HIV/AIDSを考えよう～イベントフライヤー

RED RIBBON FESTA 2008 告知フライヤー・シンポジウム 告知フライヤー・アムラプレス

アムラプレス× FM OSAKA 世界エイズデーブック



ブースの様子

厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業

**自立困難な HIV 陽性者のケア・医療に関する研究
平成 20 年度 研究報告書**

発行：平成 21 年 3 月

発行者：自立困難な HIV 陽性者のケア・医療に関する研究班

研究代表者 白阪 琢磨

〒540-0006 大阪市中央区法円坂 2-1-14

独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター

HIV/AIDS 先端医療開発センター

TEL 06-6942-1331
